



井澤式 比較暗記法

1回・2回

〔 計 画 〕

No.1	基本設計・実施設計
No.2	定期講習・構造設計一級建築士講習
No.3	管理建築士
No.4	複数の定期講習の扱い
No.5	ビル風 風速増加率
No.6	4時間以上日影となる範囲
No.7	フロントローディング・コンカレントエンジニアリング・ECI方式
No.8	コントラクター・コンストラクター・建築一式工事・専門工事
No.9	PFI・SPC
No.10	BOT・BTO
No.11	フィージビリティ・スタディ、デュー・デリジェンス
No.12	大便器の高さ
No.13	車椅子使用者が利用する吊り戸棚等の高さ
No.14	コーポラティブハウス・コレクティブハウス
No.15	スケルトン・インフィル住宅
No.16	コートハウス・テラスハウス・タウンハウス
No.17	コモアクセス・路地アクセス
No.18	リビングアクセス
No.19	集合住宅のプライバシー
No.20	住宅・集合住宅の事例1
No.21	住宅・集合住宅の事例2
No.22	住宅・集合住宅の事例3
No.23	住宅・集合住宅の事例4
No.24	住宅・集合住宅の事例5
No.25	住宅・集合住宅の事例6（まとめ）
No.26	学校の運営方式
No.27	図書館
No.28	図書館の収蔵量
No.29	レファレンスルーム・ブラウジングルーム
No.30	美術館の展示室の照度

No.31	病院の面積割合
No.32	病院の基壇型と多翼型
No.33	病院の看護単位
No.34	高齢者施設1
No.35	高齢者施設2
No.36	高齢者施設3
No.37	高齢者施設4
No.38	高齢者施設5
No.39	体育館の寸法
No.40	屋外野球場・屋外サッカー場・体育館の方位
No.41	市庁舎
No.42	公共建築の実例1
No.43	公共建築の実例2
No.44	レントラブル比
No.45	コアプラン
No.46	事務室の奥行寸法
No.47	事務室の机の配置方式
No.48	エレベーターの台数
No.49	ホテルの客室部分の割合
No.50	ホテルの客室1室当たりの床面積
No.51	カウンターの高さ
No.52	舞台の上手・下手
No.53	劇場のステージ形式
No.54	劇場の可視限界距離
No.55	クリーンルーム
No.56	モジュール・モデュロール
No.57	江戸間・京間
No.58	百貨店・量販店の売場面積の割合
No.59	レストラン・喫茶店の厨房の面積
No.60	保育所の面積基準

No.61	病室の面積基準
No.62	病室等の面積基準
No.63	手すりの高さ
No.64	スロープ
No.65	洗面台の高さ・台所の流し台の高さ
No.66	パーティションの高さ
No.67	案内標示板の高さ
No.68	ソシオベタル・ソシオフーガル
No.69	視覚障害者誘導用ブロック
No.70	視覚障害者誘導用ブロック
No.71	自転車の駐輪場・オートバイの駐車場
No.72	開口部
No.73	二重サッシ・複層ガラス・合わせガラス
No.74	屋根形状
No.75	都市公園の面積
No.76	住区基幹公園
No.77	歩車分離・歩車共存
No.78	脱自動車依存
No.79	市街地再開発事業・土地区画整理事業
No.80	市街地再開発事業
No.81	高度地区・高度利用地区
No.82	建築協定・地区計画
No.83	都市計画の著書1
No.84	都市計画の著書2
No.85	スケルトン・インフィル、インフィルハウジング
No.86	近隣住区理論・ラドバーン・クルドサク
No.87	都市計画の実例
No.88	茶室
No.89	東求堂同仁齋・竜吟庵方丈
No.90	伊勢神宮・出雲大社・住吉大社

No.91	唐招提寺金堂・新薬師寺本堂
No.92	東大寺南大門・浄土寺浄土堂・円覚寺舍利殿
No.93	ギリシャ建築のオーダー
No.94	西洋建築史のポイント
No.95	アールヌーヴォー・アールデコ
No.96	機能主義の名言
No.97	中京郵便局・京都文化博物館別館
No.98	東京駅丸の内駅舎・三井本館
No.99	所要数量
No.100	根切りの余幅
No.101	根切りのゆとり幅
No.102	SRC造のコンクリートの数量
No.103	欠除がないものとする小面積の基準
No.104	継手の箇所数
No.105	木材の仕上の数量

〔計画 No.1〕 基本設計・実施設計

テーマ問題

問題 1

計画 H26-01

実施設計段階においては、主に、建築主から提示された要求と様々な条件とを対応させてどのような方法によって空間化するかを検討し、それに続く、基本設計段階においては、主に、設計意図を工事施工者等に伝える図面を作成する。

常識で解けなければならない問題ですが、あらためて基本設計と実施設計の違いを説明せよ、と言われるとすぐには答えにくいですね。



比較暗記法

基本設計・実施設計

- 基本設計・・・「建築主」に設計内容を伝えるためのもの
- 実施設計・・・「施工者」に設計内容を伝えるためのもの

テーマ問題の解答

問題 1 正。実施設計と基本設計が逆です。

〔計画 No.2〕 定期講習・構造設計一級建築士講習

- ・ 次の問題は「法規」で出題されたものですが、「計画」で出題される可能性もありますので、法令集に頼らず、暗記しておくべき内容です。
- ・ 言わば、「計画」と「法規」の比較暗記法です。

テーマ問題

問題 1

法規 H28-23

建築士事務所に属する一級建築士は、直近の一級建築士定期講習を受けた日の属する年度の翌年度の開始の日から起算して3年以内に、一級建築士定期講習を受けなければならない。

問題 2

法規 H22-22

構造設計一級建築士とは、原則として、一級建築士として5年以上構造設計の業務に従事した後、登録講習機関が行う所定の講習の課程を修了し、構造設計一級建築士証の交付を受けた一級建築士をいう。



比較暗記法

定期講習・構造設計一級建築士講習

①定期講習

3年以内ごとに受けなければならない

②構造設計一級建築士講習の受講資格要件（設備設計一級建築士講習も同様）
一級建築士として5年以上の実務経験

③管理建築士講習の受講資格要件

建築士（一級でも二級でも木造でもよい）として3年以上の実務経験

①の定期講習には次の5つがあります。

それぞれの建築士になった後に、知識及び技能の維持向上のために受講しなければならない講習です。

- ・ 一級建築士定期講習
- ・ 二級建築士定期講習
- ・ 木造建築士定期講習
- ・ 構造設計一級建築士定期講習
- ・ 設備設計一級建築士定期講習

なお、管理建築士の定期講習はありません。

②③の「構造設計一級建築士講習」「設備設計一級建築士講習」「管理建築士講習」は、それぞれの建築士になるために受講しなければならない講習です。

注意点

- ・前述したとおり、「構造設計一級建築士講習(②)」と「構造設計一級建築士定期講習(①)」は違います。
- ・構造設計一級建築士になるための「構造設計一級建築士講習(②)」を受講するためには、一級建築士として**5年以上**の実務経験が必要で、その講習に合格し、構造設計一級建築士になった後は、**3年以内**ごとに「構造設計一級建築士定期講習(①)」を受け続けなければなりません。

テーマ問題の解答

問題1 正 問題2 正

〔計画 No.3〕 管理建築士

「計画」の出題と「法規」の出題を比較・整理して覚えておきましょう。法令集に頼らず、暗記しておくべき内容です。

テーマ問題**問題1**

計画 R02-18

二級建築士事務所を管理する二級建築士が、一級建築士事務所の管理建築士となるには、一級建築士の免許を取得後、3年以上の建築物の設計、工事監理等に関する業務に従事する必要がある。

問題2

法規 R04-22

一級建築士事務所に置かれる管理建築士となるための業務要件としては、一級建築士として3年以上の建築物の設計や工事監理等に従事することが求められる。

問題3

法規 R27-23

二級建築士として3年以上の建築工事の指導監督に関する業務に従事した後に管理建築士講習の課程を修了し、その後一級建築士の免許を取得した者は、一級建築士としての実務経験の有無にかかわらず、一級建築士事務所に置かれる管理建築士となることができる。

**比較暗記法****管理建築士**

- ・二級建築士として管理建築士の要件を満たしていた者が、新たに一級建築士の免許を取得した場合は、**一級建築士としての実務経験の有無にかかわらず、すぐに**一級建築士事務所の管理建築士となることができる。
- ・管理建築士となるための要件は独立のものであり、一級建築士、二級建築士、木造建築士の区別はない。

- ・こういう紛らわしいところが試験では狙われます。
- ・管理建築士の仕事は「建築士事務所の業務に係る技術的事項を総括する」ことであり、要するに事務所の技術的な責任者です。
- ・もともと「技術的な知識及び技能を有していること」は一級建築士又は二級建築士であることから保証されています。
- ・それに加えて「技術的事項を総括する」ために必要な知識として、**建築士事務所に関する法的知識、業務の進め方、経営管理、紛争防止等**に関して「管理建

築士講習」を受けて合格した人が管理建築士になることができます。

- これらの法的知識、経営管理等に関する知識は、**一級建築士事務所でも二級建築士事務所でも同じ**という判断から、二級建築士として管理建築士の要件を満たしていた者が、新たに一級建築士の免許を取得した場合は、**一級建築士としての実務経験の有無にかかわらず、すぐに一級建築士事務所の管理建築士**となることができます。
- また、これらは技術的事項と異なり日進月歩というわけではありませんから、3年以内ごとの**定期講習もありません**。
- なお、一級建築士事務所に置かれる管理建築士は一級建築士でなければなりません。考えてみれば当然です。一級建築士事務所の業務には一級建築士でなければできないものがありますから。次の建築士法24条1項による規定です。

■建築士法24条1項

建築士事務所の開設者は、一級建築士事務所、二級建築士事務所又は木造建築士事務所ごとに、それぞれ当該一級建築士事務所、二級建築士事務所又は木造建築士事務所を管理する専任の一級建築士、二級建築士又は木造建築士を置かなければならない。

■条文の読み方

- 一級建築士事務所に、当該一級建築士事務所を管理する専任の一級建築士
- 二級建築士事務所に、当該二級建築士事務所を管理する専任の二級建築士
- 木造建築士事務所に、当該木造建築士事務所を管理する専任の木造建築士

テーマ問題の解答

問題1 誤

問題2 誤。「**一級建築士**として」の部分が誤りで、正しくは「**建築士**として（二級建築士でも木造建築士でも良い）」です。

問題3 正

〔計画 No.4〕複数の定期講習の扱い

引き続き建築士制度について、「計画」と「法規」の比較暗記法です。

テーマ問題

問題1

法規 H30-29

構造設計一級建築士は、建築士事務所に属さず、教育に関する業務を行っている場合であっても、構造設計一級建築士定期講習を受けなければならない。

問題2

法規 R02-21

建築士事務所に属する構造設計一級建築士は、一級建築士定期講習と構造設計一級建築士定期講習の両方を受けなければならない。

問題3

法規 H21-23

建築士事務所に属する建築士で、一級建築士免許と二級建築士免許の両方を受けている者については、一級建築士定期講習を受ければ二級建築士定期講習を受けたものとみなす。



比較暗記法

複数の定期講習の扱い

■**建築士事務所に属する**構造設計一級建築士は、**一級建築士定期講習と構造設計一級建築士定期講習の両方**を受けなければならない。

→ 一級建築士定期講習は一級建築士全般についての内容であり、構造設計一級建築士定期講習は構造に特化した内容だから。

■**一級建築士定期講習**を受ければ**二級建築士定期講習**を受けたものとみなす。

→ 一級建築士定期講習の内容は、二級建築士定期講習の内容を包含するから。

テーマ問題の解答

問題1 正

問題2 正

問題3 正

〔計画 No.5〕ビル風 風速増加率

今回は建築物が周辺環境に与える影響についての出題です。

テーマ問題

問題 1

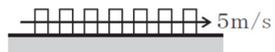
計画 H28-05

高層建築物の計画において、地表面付近の風速増加率は、計画地の周囲に建築物がない場合に比べ、周囲に低層建築物群がある場合のほうが大きくなる傾向がある。

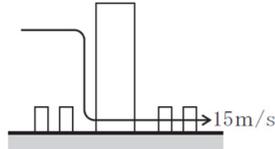
設問の意味を理解するところから始めましょう。図を見てください。

(1) 周囲に低層建築物あり

①高層建築物建築前



②高層建築物建築後



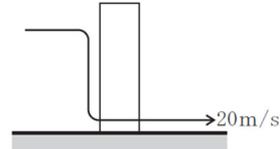
$$\text{風速増加率} = \frac{\text{建築後}}{\text{建築前}} = \frac{15\text{m/s}}{5\text{m/s}} = 3.0$$

(2) 周囲に建築物なし

①高層建築物建築前



②高層建築物建築後



$$\text{風速増加率} = \frac{\text{建築後}}{\text{建築前}} = \frac{20\text{m/s}}{10\text{m/s}} = 2.0$$

- 左図の①のように「周囲に低層建築物がある」土地と、右図の①のように「周囲に建築物がない」土地とがあります。
- 同じ風が吹いた場合、右図の「周囲に建築物がない場合」のほうが、風を遮るものがないので風速自体は大きくなります。図中の例で言えば10m/sです。
- この両方の土地に高層建築物を建てます。
- このとき、高層建築物を建てる前の風速に対して、高層建築物を建てた後のビル風の影響で風速が**増加する割合**はどちらが大きいか、という設問です。
- 右図の「周囲に建築物がない場合」ほうが、風を遮るものがないので風速が大きいいという点は変わらないのですが、設問は「風速が**増加する割合**」つまり「**風速増加率**」です。「風速自体」と「風速増加率」の違いがポイントです。
- 高層建築物から吹き降ろすビル風により風速が10m/s増加するとします。
- 左図の「周囲に低層建築物がある場合」は、もともと5m/sしかなかった風速が15m/sに増えるので、風速増加率で表すと3.0倍です。

- 一方、右図の「周囲に建築物がない場合」は、もともと10m/sもあったので、風速が20m/sになったとしても風速増加率は2.0倍です。



比較暗記法

高層建築物の建築によるビル風の影響

■風速自体

周囲に低層建築物がある場合のほうが小さくなる。

■風速増加率

周囲に低層建築物がある場合のほうが大きくなる。

テーマ問題の解答

問題 1 正

〔計画 No.6〕 4 時間以上日影となる範囲

今回も建築物が周辺環境に与える影響についての出題です。
環境・設備で出題されることも多いです。受験の基本です。

テーマ問題

問題

計画 H29-05

建築物が冬至の日において4時間以上の日影を周囲に及ぼす範囲は、一般に、建築物の東西方向の幅よりも建築物の高さに大きく影響される。



比較暗記法

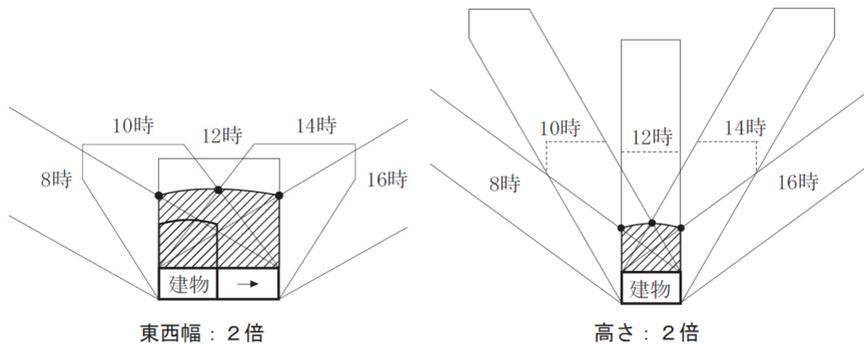
4 時間以上日影となる範囲

■東西方向の幅が広がると

各時刻の日影自体は長くないが、
各時刻の日影の重なる領域から決まる「4時間以上日影となる範囲」は大きくなる。

■高さが高くなると

各時刻の日影自体は長くなるが、
「4時間以上日影となる範囲」は大きくなる。



テーマ問題の解答

問題1 誤

〔計画 No.7〕 フロントローディング・コンカレントエンジニアリング・ECI方式

今回はいろんなことを比較・整理しようと思います。

テーマ問題

問題1

計画 R03-20

フロントローディングとは、施工段階や維持管理段階における問題点の早期発見や作業全体の効率化を目指し、設計段階で各種の技術検討を行うことである。

問題2

計画 R02-20

建設工事において、コンカレントエンジニアリングとは、設計から施工までの工程にかかわる全ての部門の人材が集まり、工程をオーバーラップさせて諸問題を討議しながら作業を進めていく方式である。

問題3

計画 R01-20

公共工事におけるECI方式は、設計段階の技術協力の実施期間中に、施工の数量・仕様を確定したうえで工事契約をする方式であり、施工性等の観点から施工者の提案が行われることにより、施工段階における設計変更の発生リスクの減少等が期待できる。

- ・これらはすべて同じ内容に関する用語と言えます。
- ・フロントローディングという考え方にに基づき、コンカレントエンジニアリングという設計と施工を同時並行で進める手法があり、そのための工事発注方式としてECI方式があるのです。



比較暗記法

フロントローディング・コンカレントエンジニアリング・ECI方式

■フロントローディング

「初期段階（フロント）で負荷をかけ（ローディング）、作業を前倒しで進める」という意味です。

■コンカレントエンジニアリング

コンカレントとは「同時並行」を意味します。設計技術者から製造技術者まですべての部門の人材が集まり、諸問題を討議しながら協調して同時に作業にあたります。工程のある段階が終わってから次の段階に移るのではなく、工程をオーバーラップさせながら作業を開始していく。

■ E C I 方式

- ・ E C I は、Early Contractor Involvement の略です。
- ・ 「アーリー（早期）」に「コントラクター（請負者・施工者）」が「インボルブメント（関与）」するという意味です。
- ・ 設計段階から施工者が関与する方式であり、施工者は工事契約とは別途契約する「設計業務への技術協力」を実施し、その期間中に施工の数量・仕様を確定した上で工事契約をする方式です。

E C I 方式は、「**設計と施工の発注方式**」の分類の一つです。
主に次の3つがあります。



比較暗記法 設計と施工の発注方式

- ① **設計・施工分離発注方式**
(工事の施工のみを発注する方式)
- ② **設計・施工一括発注方式**
(デザインビルド方式)
- ③ **設計段階から施工者が関与する方式**
(E C I 方式)

似て非なるものに、工事（施工）の発注のみに注目した「**工事発注方式**」の分類があり、主に次の3つがあります。



比較暗記法 工事発注方式

- ① **一括発注方式**
建築工事、各種設備工事等を分離しないで、元請会社に一括して工事発注する方式。
- ② **施工分離発注方式**
一般に、建築工事と各種設備工事に分ける等、工事請負契約を工事種別ごとに行う方式。
- ③ **コストオン方式**
一般に、建築主が専門工事業者を選定し、工事費を決定したうえで、その工事費に元請の管理経費を加えて建築の元請会社に工事発注する方式。

テーマ問題の解答

問題1 正 問題2 正 問題3 正

【計画 No.8】コントラクター・コンストラクター・建築一式工事・専門工事

- ・前回学習したECI方式は、「アーリー（早期）」に「コントラクター（請負者・施工者）」が「インボルブメント（関与）」する発注方式でした。
- ・設計段階から施工者が技術協力する発注方式でした。
- ・正しくは「コントラクター（請負者という意味）」であって、「コンストラクター（建設者という意味）」ではありませんでした。

テーマ問題

問題 1

「ゼネコン」は何の略ですか？

テーマ問題の解答

問題 1 「ゼネラル コントラクター (general contractor)」の略。

(日本建築学会編 建築学用語辞典)

「ゼネラル コンストラクター (建設者)」ではないのです!!!

- ・皆さん、知っていましたか？
- ・ゼネコンは、日本語で言えば「総合工事業」です。「総合請負者」と言ってもよいでしょう。建築一式工事、土木一式工事のように全般的な工事を主として請け負う業者のことです。
- ・ここで関連して学習してほしいのは、「法規」や「施工」でたびたび出題される「建築一式工事」とは何か？です。



比較暗記法

建築一式工事・専門工事

■ 「**建築一式工事**」は、建設業法の別表第1に出てきますが、同法に定義はありません。定義は、昭和47年建設省告示350号に次のように書かれています。

「**総合的な企画、指導、調整のもとに建築物を建設する工事**」

■ 「**建築一式工事**」に対して、それ以外の「大工工事」「左官工事」「鉄筋工事」「防水工事」などの工事を「**専門工事**」といいます。

- ・「**建築一式工事**」は、一式工事を請け負い、本来は、自らは施工せず、総合的な企画、指導、調整のもとに、専門工事業者に施工させ、まとめることなのです。
- ・このような意味で、ゼネコンは「**コンストラクター（建設者）**」ではなく、「**コントラクター（請負者）**」なのです。
- ・建設業法26条の2を要約すると、次のようになります。

建築工事業を営む者は、建築一式工事を施工する場合において、建築一式工事以外の建設工事（大工工事、左官工事などの専門工事。軽微な建設工事を除く。）を施工するときは、

- ① 当該建設工事に関し「主任技術者（これを特に専門技術者という。）」を置いて自ら施工する場合のほか、
- ② 当該建設工事に係る建設業の許可を受けた建設業者（専門工事業者）に当該建設工事を施工させなければならない。

- ・つまり、建築一式工事を施工する場合、①のように専門工事の「主任技術者（これを特に専門技術者という。）」を置くのでなければ、自ら専門工事を施工できないのです。

〔計画 No.9〕 PFI・SPC

今回はマネジメントに関する出題です。

テーマ問題

問題1

計画 R04-20

PFI事業におけるSPCは、ある特定の事業を実施することを目的として設立される会社で、PFI事業以外の投資は行わず、PFIの契約期間が終了すれば解散するものである。

問題2

計画 H24-20

建築プロジェクトにおけるSPC（特定事業目的会社）は、複数の建設業者が特定のプロジェクトのために組織する共同企業体である。

- ・PFIとSPCはペアで覚えておきましょう。
- ・PFIとは、プライベート・ファイナンス・イニシアティブの略で、民間の資金、ノウハウを活用した公共施設の建設・運営手法のことです。
- ・SPC（Special Purpose Company：特定事業目的会社）は、PFIの資金調達のために設立される会社です。投資、融資を受け、投資家への収益の配分等を行うという特定事業のみを目的とし、基本的に他の事業は行いません。PFI事業以外の投資は行わず、PFIの契約期間が終了すれば解散します。
- ・PFI事業を行おうとする事業者は、一般に、複数の異業種企業とコンソーシアム（企業連合）を組み、出資し合ってPFI事業を遂行するためのSPCを設立し、国や地方公共団体とPFI事業契約を締結します。また、建築工事などの外部との契約当事者となります。



比較暗記法

PFI・SPC

- PFI・・・民間の資金、ノウハウを活用した公共施設の建設・運営手法
- SPC・・・PFIの資金調達のために設立される会社

テーマ問題の解答

問題1 正

問題2 誤。設問はJV（ジョイントベンチャー。共同企業体）の記述です。

〔計画 No.10〕 BOT・BTO

テーマ問題

問題1

計画 H26-20

BOTは、公共サービスに関わる建築物を民間が建設して一定期間運営し、期限満了後に行政に移管する仕組みのことである。

問題2

計画 R02-20

公共事業において、BTO方式とは、民間事業者が資金調達を行って施設を建設し、完成直後に公共に所有権を移転し、当該民間事業者に一定期間、維持管理及び運営を委ねる方式である。

- ・BOT、BTOのどちらもPFI（民間の資金、ノウハウを活用した公共施設の建設・運営手法）についての分類です。
- ・これは1回聞いたらしっかり覚えられますよ。

Bは、Build（建設）

Oは、Operate（運営）

Tは、Transfer（移管）

この民間による建設、運営、行政への所有権の移管の時期による分類で、用語はその順番になっています。

- ・あくまで公共施設ですから、民間の資金、ノウハウで建設したあと、最終的にはその所有権を行政へ移管します。



比較暗記法

BOT・BTO

■ BOT

- ・Build(民間による建設)→ Operate(民間による運営)→ Transfer(行政に移管)
- ・民間による運営のノウハウや創意工夫が発揮されやすい。

■ BTO

- ・Build(民間による建設)→ Transfer(行政に移管)→ Operate(民間による運営)
- ・行政が施設を所有してから民間が運営するため、運営の際に行政からの補助金や税制面で優遇がある場合が多い。この理由でBTOのほうが事例が多い。

テーマ問題の解答

問題1 正 問題2 正

〔計画 No.11〕 フィージビリティ・スタディ、デュー・デリジェンス

テーマ問題

問題1

計画 H30-19

建築物の企画段階におけるフィージビリティ・スタディは、企画内容が事業経営上の観点で実行可能かどうかを確かめる検討作業である。

問題2

計画 H27-20

フィージビリティ・スタディは、計画されている内容の実現の可能性について、都市計画等の上位計画との整合性、技術的な課題、採算性等を検討するものである。

問題3

計画 H30-19

不動産分野におけるデュー・デリジェンスは、不動産を取得する場合に、適正な価値やリスクを評価するために行う建築物の物理的状況調査、法的調査、経済的調査等の多角的な調査のことである。

- ・フィージビリティ・スタディとデュー・デリジェンスはペアで覚えましょう。
- ・共通点は、ともに主として**建築物の採算面での評価**という点です。
- ・相違点は、次の点です。
 - ・フィージビリティ・スタディは、これから建てようとする**建築物**の評価、
 - ・デュー・デリジェンスは、不動産の取得やM&A（企業の合併や買収）において、取得しようとする**既存建築物**の評価



比較暗記法

フィージビリティ・スタディ、デュー・デリジェンス

■フィージビリティ・スタディ

- ・「フィージビリティ」とは「実現可能性」という意味。
- ・計画している建築物が主として採算面で実現可能性があるか否かの予備調査。
- ・フィージビリティ・スタディの結果しだいで計画が中止になることもある。

■デュー・デリジェンス

- ・DD（ディーディー）とも言う。
- ・「デュー・デリジェンス（Due Diligence）」は「当然の努力」という意味。
- ・不動産の取得やM&A（企業の合併や買収）の前に行う、主として採算面についての詳細な調査です。

覚え方

- 「スタディ」には「事前の」研究・学習、という意味があります。したがって、フィージビリティ・スタディは「これから建てようとする建築物」についての「実現可能性」の調査。
- DD（ディーディー）は、すでに（既に）建っている建築物のディテール（詳細）の調査。（笑）

テーマ問題の解答

問題1 正 問題2 正 問題3 正

〔計画 No.12〕 大便器の高さ

今回から、建築計画の各論について扱います。

テーマ問題

問題

計画 H15-21

車椅子使用者の利用する大便器については、通常の便器に比べて、便座面の位置を高くした便器が一般的である。



比較暗記法 便器の高さ

- 通常の大便器の高さ 36～38cm
 - 車椅子使用者用の大便器の高さ 40～45cm
- したがって、**車椅子使用者用のほうが高い。**

車椅子使用者用の大便器の高さは、車椅子の座面の高さに合わせています。

テーマ問題の解答

問題1 正

〔計画 No.13〕 車椅子使用者が利用する吊り戸棚等の高さ

テーマ問題

問題1 計画 H23-08
車椅子使用者が利用する固定された吊り戸棚の天端までの高さを、車椅子の座面から130cmとした。

問題2 計画 H18-13
車椅子使用者が利用するキッチンの計画において、固定した食器戸棚の天端までの高さを、車椅子の座面から80cmとした。



比較暗記法 車椅子使用者が利用する吊り戸棚等の高さ

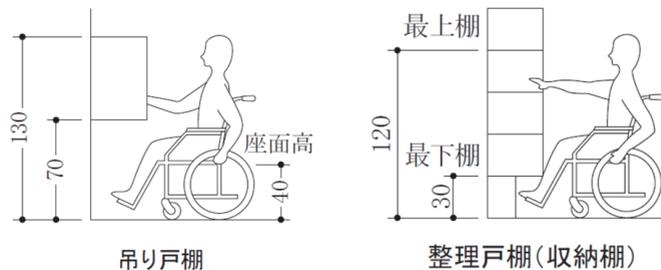
■覚え方のキモ

椅子に座ると上半身は40cm程度下がる

■注目ポイント

「床面」からの寸法か、「車椅子の座面」からの寸法か

- ・車椅子使用者が利用する固定された吊り戸棚の天端、整理戸棚（収納棚）の最上段までの高さは、「床面」から120～130cm以下とします。



- ・座って「130cm」であれば、立位では40cm上がって「170cm」になります。
- ・ほぼ平均的な身長ですから、十分に使いやすいですね。

テーマ問題の解答

問題1 誤。「床面から130cm」または「車椅子の座面から90cm」であれば正しい記述です。

問題2 正

【計画 No.14】 コーポラティブハウス・コレクティブハウス

集合住宅の定番の出題です。

テーマ問題

問題1

計画 R01-13

コーポラティブハウスは、自ら居住する住宅を建設しようとする者が組合を結成し、共同して事業計画を定め、建築物の設計、工事発注等を行って住宅を取得し、管理していく方式である。

問題2

計画 H25-12

コーポラティブハウスは、建築主が入居希望者の意見に従い建築する賃貸集合住宅である。

問題3

計画 H25-12

コレクティブハウスは、各住戸の独立性を保ちながら、子育てや家事等の作業を共同で担い合う相互扶助的なサービスと住宅とを組み合わせた集合住宅である。



比較暗記法

コーポラティブハウス・コレクティブハウス

■コーポラティブハウス

- ・協同組合運営方式による集合住宅。
- ・複数の入居希望者が集まって組合を作り、企画・設計段階から参加して、個々の希望を反映させながら協同で集合住宅を建設・運営していく方式。
- ・個々の希望を反映させるので、賃貸でなく**分譲**集合住宅。

■コレクティブハウス

- ・協同居住型集合住宅。
- ・各住戸のプライバシーを尊重しつつ、食堂・厨房・趣味室・サロン等を共用し、子育てや家事等の作業を共同で担い合う相互扶助的なサービスと住宅とを組み合わせた方式。
- ・高齢者住宅にも適している。

覚え方

■コーポラティブハウス

コーポはコープ（COOP：生活協同組合。生協）

■コレクティブハウス

コレクティブはコレクター（集める）。集まって住む。

- ・コレクティブハウスのキーワードの一つである「相互扶助」とは、お互いに助け合うという意味です。

テーマ問題の解答

問題1 正

問題2 誤。コーポラティブハウスは、「分譲」集合住宅で入居希望者の意見を設計等に反映させるものであり、「賃貸」集合住宅ではありません。

問題3 正

【計画 No.15】 スケルトン・インフィル住宅

テーマ問題

問題 1

計画 H27-13

住宅の二段階供給方式における「スケルトン」は、第二段階に対応する部分で、個別性の高い間仕切りや内装の部分をいう。

- ・集合住宅に限らず、構造体はまだまだ使えるのに、内装や設備の耐用年数が短いので、それに合わせて建築物を建て替えることが多く行われているのが現状です。
- ・スケルトン・インフィル住宅は、集合住宅において、**骨組ともいえる構造躯体（スケルトン）と住戸内の内装・設備（インフィル）**を明確に分離して供給する住宅をいいます。
- ・住戸内の内装や設備を容易に変更できるような工法にしておくわけです。
- ・また、工法上の分離のみならず、集合住宅の販売上も、スケルトンの状態で販売され、居住者が購入した後に内装工事を行うこともでき、居住者のライフスタイルやライフステージの変化に応じて作り替えることも容易です。



比較暗記法

スケルトン・インフィル

■スケルトン（骨組の意）

- ・供給の第一段階
- ・柱・梁・床・屋根などの構造躯体

■インフィル（挿入の意）

- ・供給の第二段階
- ・住戸内の内装・設備

テーマ問題の解答

問題 1 誤。設問は「インフィル」に関する記述です。なお、スケルトン・インフィルの考え方は、集合住宅のみならず、ホテルにおいても採用されています。

【計画 No.16】 コートハウス・テラスハウス・タウンハウス

テーマ問題

問題 1

計画 H26-13

コートハウスは、建築物や塀で囲まれた中庭をもつ住宅の形式であり、狭い敷地においてもプライバシーを確保しやすい。

問題 2

計画 R01-13

テラスハウスは、区画された専用庭をもつ住戸を、境界壁を介して連続させた接地型の低層集合住宅である。

問題 3

計画 H17-09

郊外の住宅地におけるタウンハウスの計画において、居住者のコミュニティの形成を促すようにコモンスペースを配置した。



比較暗記法

コートハウス・テラスハウス・タウンハウス

■コートハウス

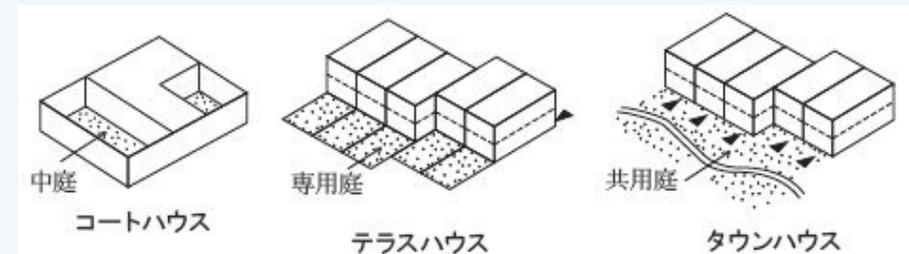
建築物や塀で囲まれた**中庭**をもつ**専用住宅**（コート＝中庭）

■テラスハウス

区画された専用庭をもつ低層集合住宅

■タウンハウス

共用の庭（＝コモンスペース）をもつ低層集合住宅



テーマ問題の解答

問題 1 正

問題 2 正

問題 3 正

〔計画 No.17〕 コモンアクセス・路地アクセス

テーマ問題

問題 1

計画 H12-17

接地区型の住戸配置におけるコモンアクセス形式は、共用庭の利用を促し、近隣交流の機会を増大させる効果をもたらす。

接地区型集合住宅（各住戸が地面に接する集合住宅）において、住戸へのアクセス方法には、コモンアクセスと路地アクセスとがあります。



比較暗記法

コモンアクセス・路地アクセス

■コモンアクセス

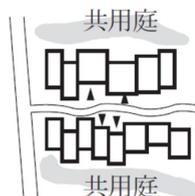
- ・コモンスペース（共用の庭）から住戸にアクセスするタイプ。
- ・コミュニティの活性化、居住者どうしの交流の機会を増大させるのに有効。

■路地アクセス

- ・路地から住戸にアクセスするタイプ。
- ・共用庭は玄関の反対側に設けられ、住棟間のプライバシーを確保するための緩衝スペースとして有効。



コモンアクセス



路地アクセス

テーマ問題の解答

問題 1 正

〔計画 No.18〕 リビングアクセス

テーマ問題

問題 1

計画 H13-10

リビングアクセス型は、各戸の表情を積極的に表に出すことを意図して、個室を共用廊下側に設けた住戸タイプである。

一般的な集合住宅は、プライバシーを高めるため、廊下側には開口部を少なくし、個室（寝室）や、便所、浴室、台所などを設けることが多いのですが、**リビングアクセス型**は、あえて廊下側に居間や食事室を配して、**各住戸の表情を表に出すことにより、住棟内のコミュニティ形成を意図する**ものです。



比較暗記法

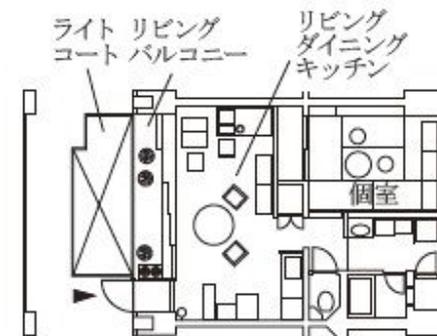
リビングアクセス型

■一般的な集合住宅

共用廊下側 → 個室（寝室）、便所、浴室、台所

■リビングアクセス型

共用廊下側 → 居間・食事室



リビングアクセス型

テーマ問題の解答

問題 1 誤。リビングアクセス型は、「個室」ではなく、「居間や食事室」を共用廊下側に設けたタイプ。

〔計画 No.19〕 集合住宅のプライバシー

テーマ問題

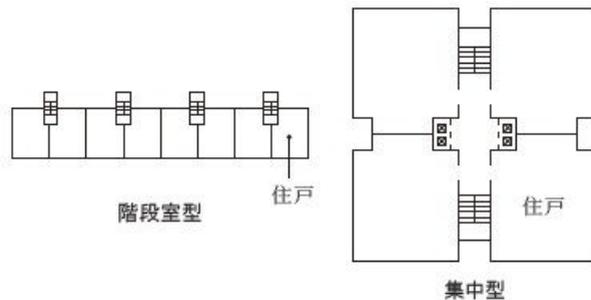
問題 1

計画 H20-09

集中型(ホール型)は、片廊下型に比べて、プライバシーの確保が容易である。

・そもそも集合住宅のプライバシーとは何か？

- ・プライバシーとは、一般には個人の秘密が守られることをいいますが、集合住宅の計画では、ズバリ「他人の目に触れない」「住戸の前を他人が通らない」ことをいいます。
- ・したがって、共用廊下を通る他人の数を考えて判断してください。
- ・階段室型は各階2住戸、集中型(ホール型)は各階4住戸程度であることを考えればプライバシーが高いことがわかりますね。



比較暗記法

集合住宅のプライバシー

■ 階段室型・集中型(ホール型)

プライバシーを確保しやすい

■ 片廊下型・中廊下型

プライバシーを確保しにくい

テーマ問題の解答

問題 1 正。集中型(ホール型)はプライバシーが高いことに要注意です。

〔計画 No.20〕 住宅・集合住宅の実例 1

- ・皆さんが苦手な実例の問題です。
- ・ブログ「井澤式 実例暗記法」で写真を見ながら、興味を持って学習して得点に結びつけてください。

テーマ問題

問題 1

計画 H20-08

立体最小限住居(池辺 陽)は、工業化住宅の試みとして発表された「15坪住宅」であり、吹抜け空間を設けることで、狭小性の克服を目指した住宅である。

問題 2

計画 R04-13

増沢邸[自邸](増沢 洵, 1952年)は、3間×3間の9坪の平面プランをもつ2階建ての計画であり、3坪の吹抜けに面して設けた南面大開口部の障子を通して、柔らかな光を室内に取り込んだ住宅である。

- ・戦後の建設資材の不足や、大量の住居供給の必要性を背景として、最小限住宅が模索されます。
- ・代表例は次の2つですのでペアで覚えておきましょう。
- ・いずれも吹抜けによって狭さを克服しようとする立体的な発想です。



比較暗記法

戦後の極限的小住宅の先駆け

■ 立体最小限住宅 (設計: 池辺陽(きよし))

■ 増沢洵邸 (設計: 増沢洵(まこと))

共通点は設計者の名前が読みづらい? w

テーマ問題の解答

問題 1 正 問題 2 正

〔計画 No.21〕住宅・集合住宅の実例 2

テーマ問題

問題 1

計画 H24-12

菊竹清訓邸のスカイハウス（1958年）は、4枚の壁柱によって正方形の居室を空中に持ち上げ、HPシェルの屋根を設けた構成で、住宅生産の工業化の利点を生かし、設備等の更新を可能とする「ムーブネット」を取り付けた住宅である。

問題 2

計画 R04-13改

から傘の家（篠原一男）は、襖を開くことでワンルームとなる正方形平面に方形屋根を架け、傘の骨のように組まれた木材を内部に現した住宅である。

共通点は何でしょう？

「ワンルーム」です。ペアで覚えておきましょう。



比較暗記法

ワンルーム

- スカイハウス （設計：菊竹清訓）
- から傘の家 （設計：篠原一男）

- ・から傘の家も、ふすまを開けばワンルームになります。
- ・どちらも正方形平面ですね。
- ・私見ですが、もしかしたらこれは偶然ではないのかもしれませんが。
- ・すなわち、正方形平面は、ワンルームの魅力的な空間を実現しやすいのかもしれませんが。
- ・スカイハウスは1958年、から傘の家は1961年です。
- ・ワンルームの可能性に魅せられた時代だったわけですね。

テーマ問題の解答

問題 1 正 問題 2 正



から傘の家

〔計画 No.22〕住宅・集合住宅の実例 3

テーマ問題

問題 1

計画 H20-24

ル・コルビュジェは、「近代建築の5原則」として、ピロティ、屋上庭園、自由な平面、水平連続窓、自由なファサードを提示し、この原則を具現させた作品は、「サヴォア邸」である。

問題 2

2級計画 H30-02

落水荘（アメリカ・ペンシルヴェニア州）は、2層の床スラブが滝のある溪流の上に張り出し、周囲の自然を眺められるように意図された住宅である。

問題 3

計画 H29-12

ファンズワース邸（ミース・ファン・デル・ローエ）は、広大な敷地に建つ週末住宅であり、H形鋼の柱に溶接された梁を介して屋根スラブ及び床スラブを取り付けた構造に特徴がある。

近代建築の3巨匠の住宅ですから、間違えると恥ずかしいです。



比較暗記法

近代建築の3巨匠の住宅

- サヴォア邸 （設計：ル・コルビュジェ）
近代建築の5原則
- 落水荘 （設計：フランク・ロイド・ライト）
有機的建築（自然と調和する建築）
（コルビュジェを代表とする工業的、機能主義の反対）
- ファンズワース邸 （設計：ミース・ファン・デル・ローエ）
鉄骨造、ユニバーサル空間（用途を限定しないフレキシブルな空間）

テーマ問題の解答

問題 1 正 問題 2 正 問題 3 正

【計画 No.23】住宅・集合住宅の実例4

集合住宅の我が国の実例からの問題です。

テーマ問題

問題1

計画 H23-11改

タウンハウス諏訪（東京都多摩市、1979年）は、複数住棟の共用の庭をもち、各戸の専用庭及び住棟の雁行配置により住戸の独立性を高めた低層集合住宅である。

問題2

計画 H14-10

ライブタウン浜田山（東京都杉並区、1977年）は、1階のフラット住戸に設けられた専用庭と2～3階のメゾネット住戸への専用の屋外階段が、路地的なスペースに面して設けられた集合住宅である。

- ・問題1のタウンハウス諏訪のキーワードは「共用の庭」です。
- ・問題2のライブタウン浜田山のキーワードは「路地的なスペースに面して」の部分です。



比較暗記法

タウンハウス諏訪・ライブタウン浜田山

■タウンハウス諏訪

コモンアクセスの例

■ライブタウン浜田山

路地アクセスの例

- ・「コモンアクセス」と「路地アクセス」については【計画 No.17】を、「タウンハウス（コートハウス、テラスハウス）」については【計画 No.16】を復習しておいてください。

テーマ問題の解答

問題1 正 問題2 正

【計画 No.24】住宅・集合住宅の実例5

テーマ問題

問題1

計画 H16-09改

ユーコート（京都市）は、各階に多様な世帯構成を想定した各種の住戸を配置し、相互扶助的な共生を意図した集合住宅である。

問題2

計画 H26-12

Mポート（熊本県熊本市）の特徴は、居住者の参加によって各住戸の設計が行われたコーポラティブハウスであり、居住者の交流等を意図して共用空間を配置した。

問題3

オリジナル

求道學舎（東京都）は、大正15年に建築された学生寮を「定期借地権+コーポラティブ方式」により共同で土地を借り受け、個々に好みの注文を付加しながら集合住宅として改修・再生したもので、スケルトン・インフィル方式を採用している。

問題4

計画 H29-13

かんかん森（東京都）は、各住戸の独立性を保ちつつ、居住者が共同で使用することができる居間や台所等を設置して、コモンミールや掃除等、生活の一部を共同化している、コレクティブハウスである。

問題5

計画 H30-13

真野ふれあい住宅（神戸市）は、阪神・淡路大震災の被災者を対象に建築されたコレクティブハウジングであり、共同の食堂、台所等を設けて、居住者が生活の一部を共同で行うことが可能となっている。



比較暗記法

コーポラティブハウス・コレクティブハウスの実例

■コーポラティブハウスの実例

- ・ユーコート（京都府）
- ・Mポート（熊本県）
- ・求道學舎（東京都）

■コレクティブハウスの実例

- ・かんかん森（東京都）
- ・真野ふれあい住宅（兵庫県）

覚え方 『「コーポ」は「コート」と「ポート」と「キュードー」』
と覚えましょう！（ラップっぽく韻を踏んで？）

- ・コーポラティブハウスは、協同組合運営方式による集合住宅、
- ・コレクティブハウスは、協同居住型集合住宅です。
- ・〔計画No.14〕を復習しておいてくださいね。

テーマ問題の解答

問題1 正 問題2 正

問題3 正。求道學舎はオリジナル予想問題です。過去には誤りの肢として複数回出題されていますが、正しい肢として出題されたことはありません。こういうものはそのうち必ず正しい肢で出題されます。コーポラティブ方式、保存・再生、スケルトン・インフィル方式とくれば、すぐにでも出題されそうです。

問題4 正 問題5 正

〔計画No.25〕住宅・集合住宅の実例6（まとめ）

5回にわたり「住宅・集合住宅の実例」を扱ってきました。皆さん、実例建築物の問題は苦手ですよ。それを克服するための学習方法のポイントは次のとおりです。

1. 過去、3年前以前に出題されたものをしっかり覚えること

1年前、2年前に出題されたものは、連続して出題されません！しかも、出題の記述は建築設計資料集成（丸善）に基づいていますから、おのずと、過去問の繰返しが多くなります。

2. 諸方式の先駆や代表例が出題されます。

したがって、諸方式とペアで覚えること

3. 解答肢（誤り）のパターン

①他の建築物の説明 ②構造種別(RC造、S造等)の誤り ③高層、低層の誤り

- ・上記①に関連して、本試験では、初めて見る建築物名であっても「記述内容は他の建築物の特徴ではないか？」と応用を効かせることも大事です。
- ・百聞は一見に如かずです。ブログ「井澤式 実例暗記法」で写真を見ながら、興味を持って学習して得点に結びつけてください。
- ・上記2の「諸方式の先駆や代表例」に関連して、住宅・集合住宅の実例のポイントをまとめましたので、これだけはしっかり覚えておきましょう！（便宜上、1年前、2年前に出題されたものも入っています。）



比較暗記法 住宅の実例のポイント

- ワンルーム住宅(一室型住宅)・・・スカイハウス(菊竹清訓)、から傘の家(篠原一男)、ファンズワース邸(ミース・ファン・デル・ローエ)
- 戦後の最小限住宅の先駆・・・立体最小限住宅(池辺陽)、増沢洵邸(増沢洵)
- コア型住宅・・・・・・・・・・ファンズワース邸(ミース・ファン・デル・ローエ)
- コートハウス・・・・・・・・・・正面のない家(坂倉建築研究所)、まつかわぼつくす(宮脇壇)、シルバーハット(伊東豊雄)
- 混構造住宅・・・・・・・・・・軽井沢の家(吉村順三)、まつかわぼつくす(宮脇壇)

正誤表

2024年9月15日

2025年目標 TAC建築士講座

級	一級建築士 学科
科目	計画
教材	井澤式比較暗記法〔計画〕

日付	頁	誤	正
9/15	P1	〔計画 No. 1〕 テーマ問題 1 の解答 <u>正</u> 。実施設計と基本設計が逆です。	誤。実施設計と基本設計が逆です。
	P35	〔計画 No. 24〕 テーマ問題 1 の解答 <u>正</u>	誤。設問の「相互扶助」はコレクティブハウスのキーワードです。ユーコートはコーポラティブハウスです。
	P87	〔計画 No. 62〕 テーマ問題 2 介護老人 <u>保護</u> 施設において、・・・	介護老人 <u>保健</u> 施設において、・・・
	P139 下から 3 行目	〔計画 No. 94〕 「サン・ピエトロ大聖堂は、 <u>ルネサンス</u> 建築である。」で誤りというような出題の可能性が高いということです。	「サン・ピエトロ大聖堂は、 <u>ゴシック</u> 建築である。」で誤りというような出題の可能性が高いということです。
	P147	〔計画 No. 99〕 テーマ問題 1 の解答 <u>正</u>	誤。4%が正しいです。

以上のとおり、訂正をお願いいたします。